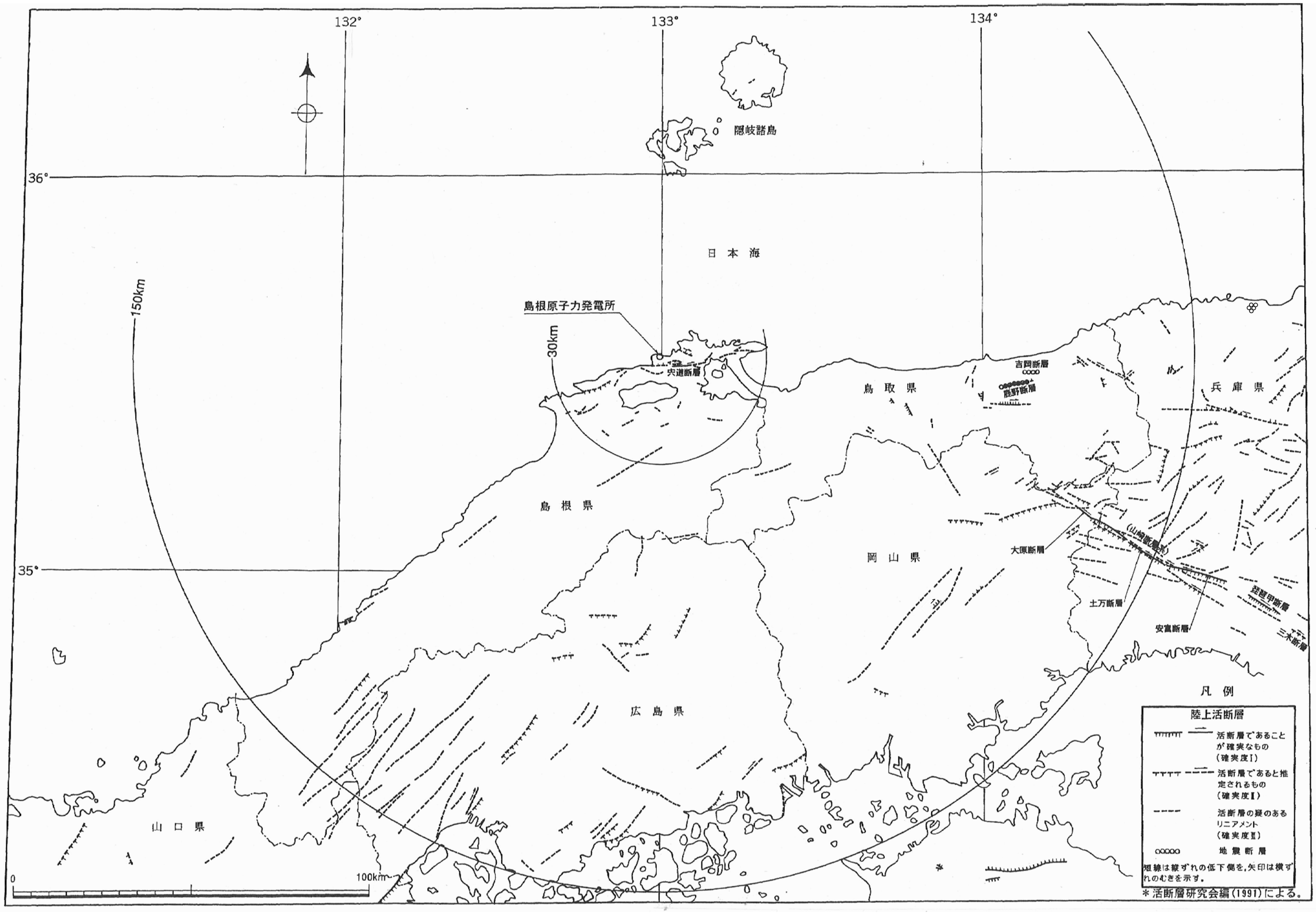
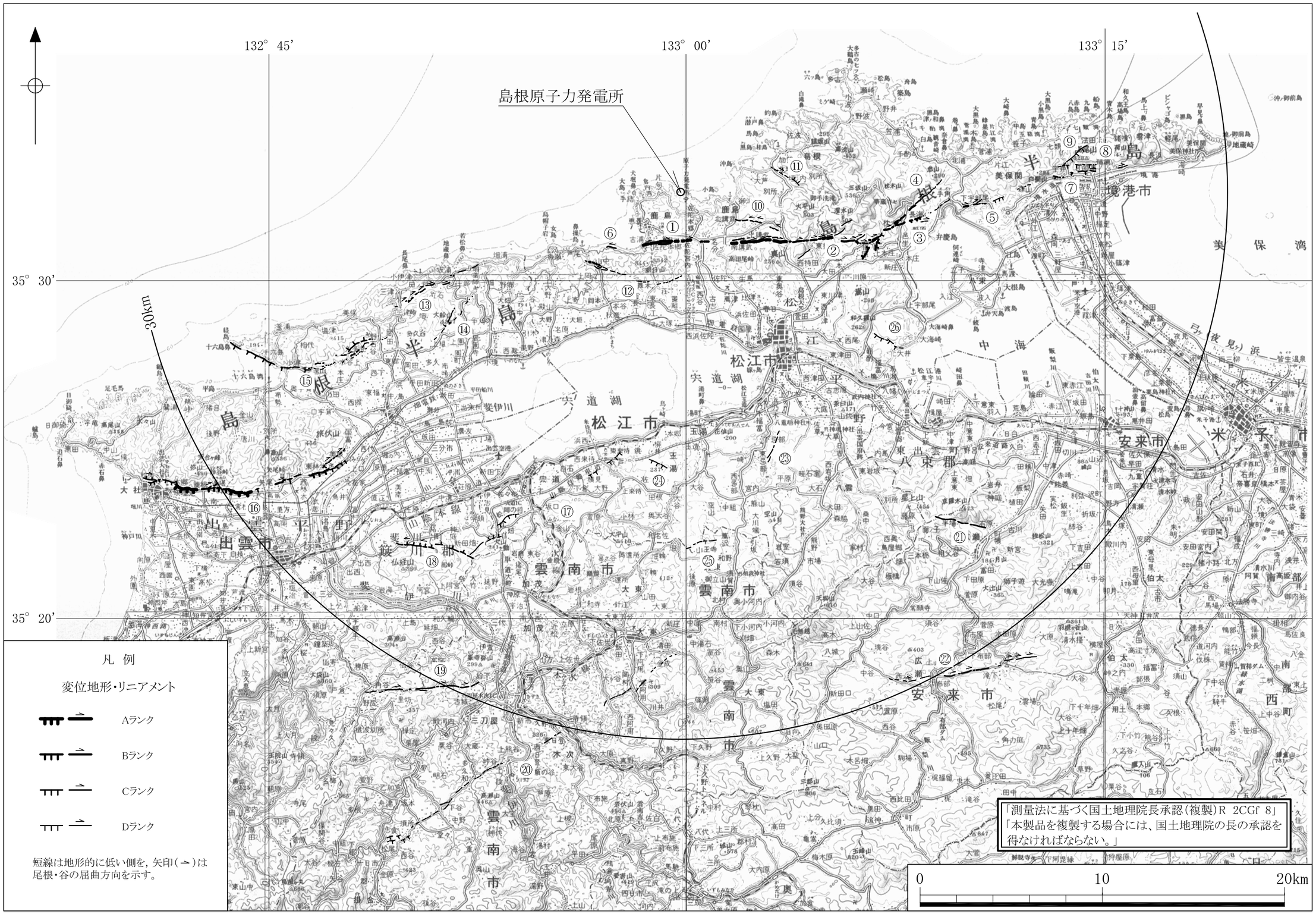
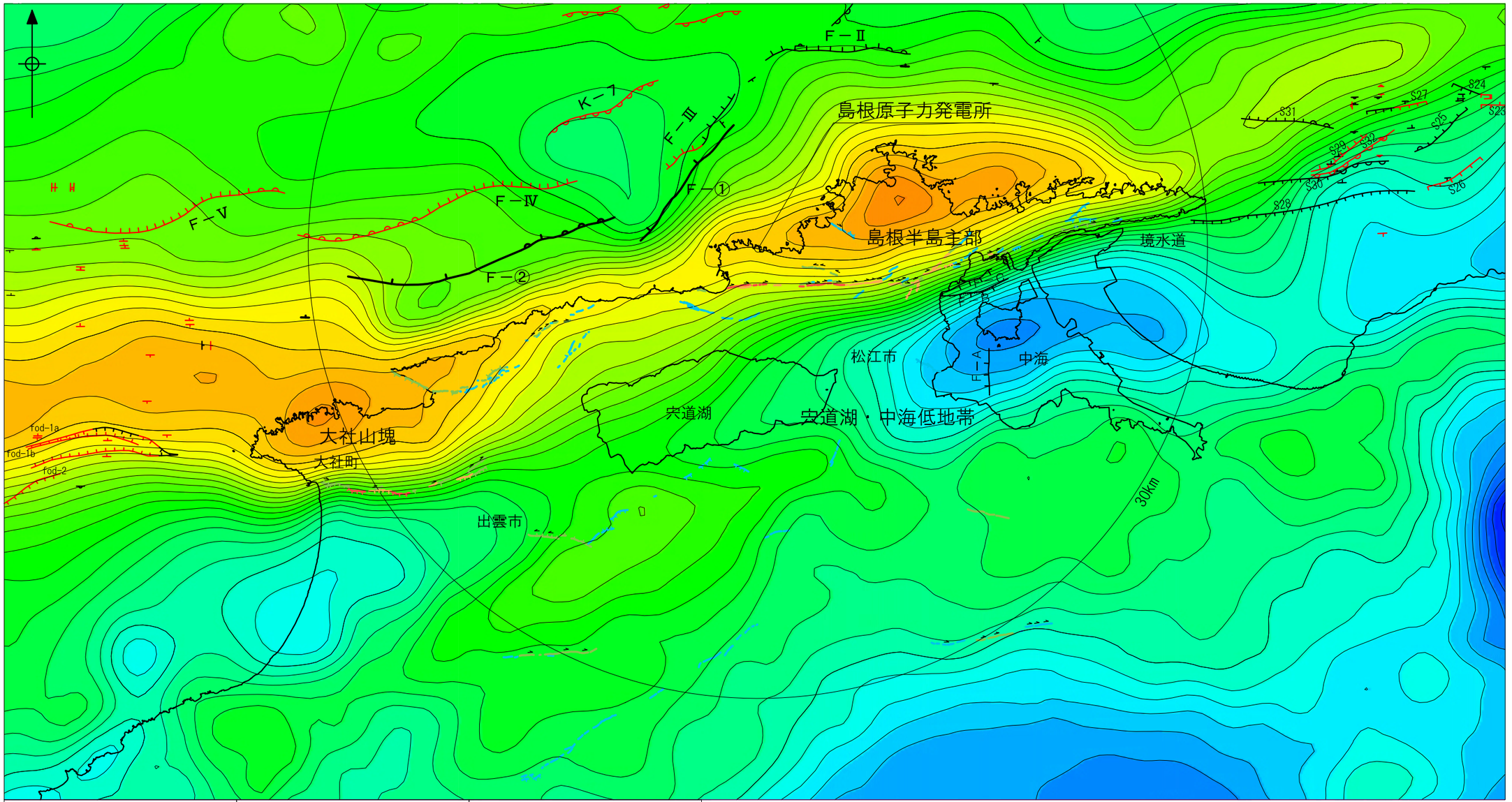


第3.2－15図　活断層分布図（敷地を中心とする半径30km以遠；活断層研究会編，1991）



第3.2－16図　敷地周辺陸域の変位地形・リニアメント分布図



凡　例（陸域）

変位地形・リニアメント

Aランク

Bランク

Cランク

Dランク

短線は地形的に低い側を，矢印(⇀)は尾根・谷の屈曲方向を示す。

凡　例（中海）

F－A　断層及び断層名（破線は推定断層）

凡　例（海域）

後期更新世以降の活動を考慮しない断層及び撓曲

後期更新世以降の活動を考慮する断層及び撓曲

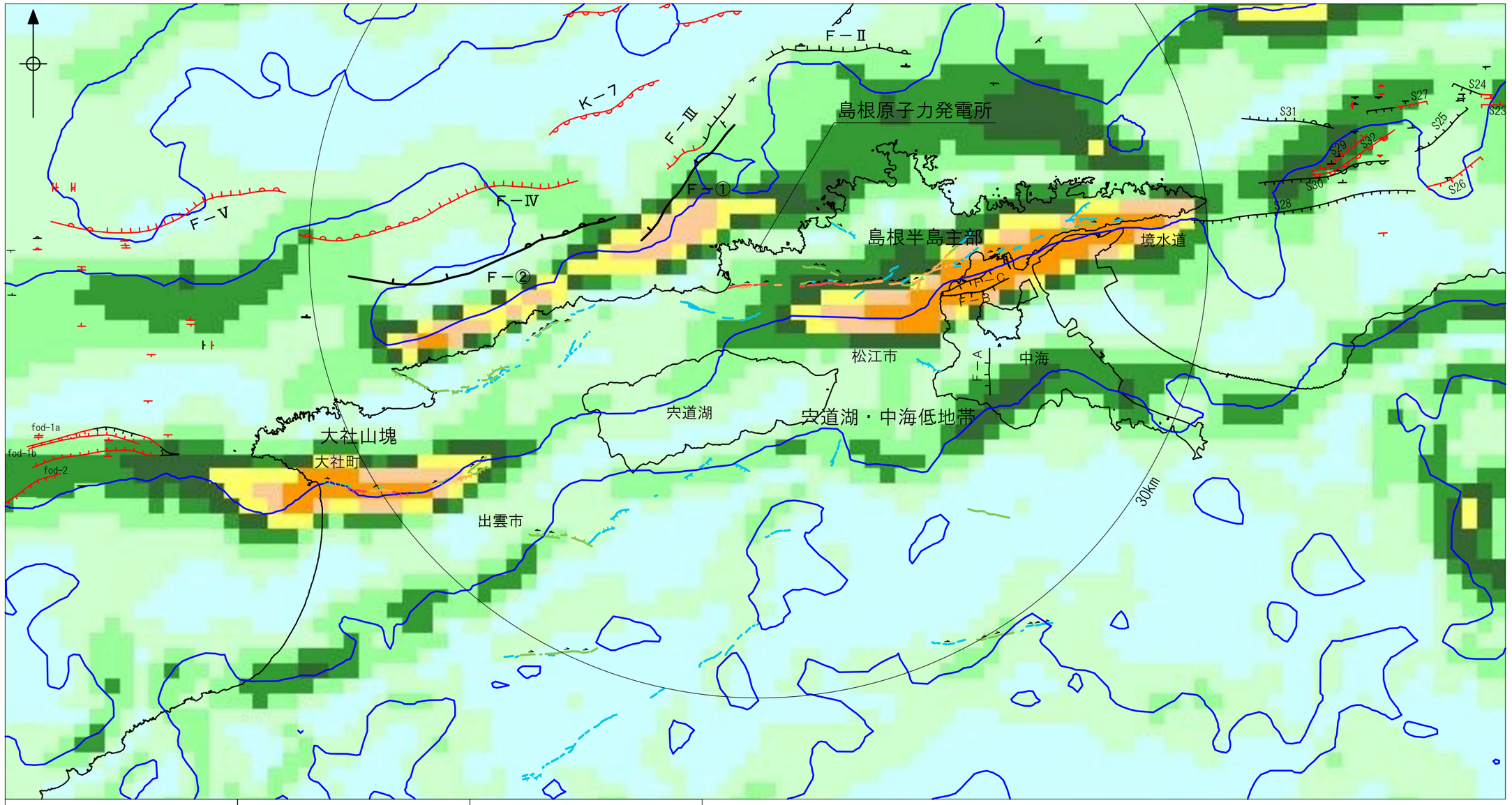
凡　例（ブーゲー異常図）

−16　−8　0　8　16　24　32　40　48　56
mgal

重力異常等値線（2mgal間隔）

日本重力データベースDVD版（地質調査総合センター編(2013)）
ブーゲー異常グリッドデータ（グリッド間隔1km，
仮定密度：2.67g/cm³，陸域・海域）を用いて作成

第3.2－17図(1)　敷地周辺の重力異常図（ブーゲー異常図）



凡　例（陸域）

変位地形・リニアメント

Aランク

Bランク

Cランク

Dランク

短線は地形的に低い側を，矢印(⇀)は尾根・谷の屈曲方向を示す。

凡　例（中海）

F－A　断層及び断層名（破線は推定断層）

凡　例（海域）

後期更新世以降の活動を考慮しない断層及び撓曲

後期更新世以降の活動を考慮する断層及び撓曲

凡　例
（水平勾配図及び鉛直一次微分図）

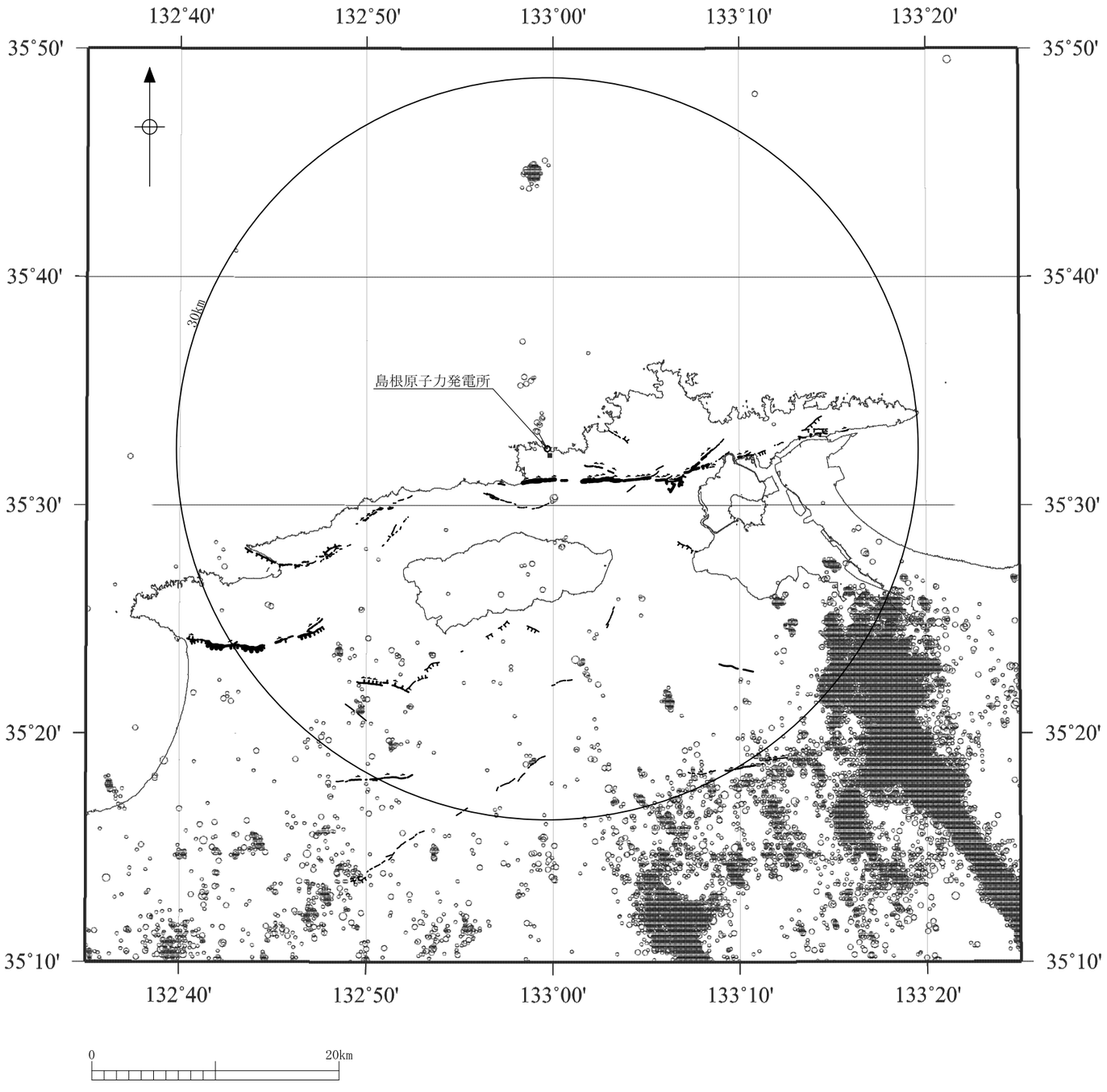
0.00 0.05 0.10 0.15 0.20 0.25 0.30 0.35 0.40

$\tan^{-1}$ (mgal/m)

鉛直一次微分のゼロコンター

日本重力データベースDVD版（地質調査総合センター編(2013)）
ブーゲー異常グリッドデータ（グリッド間隔1km，
仮定密度：2.67g/cm³，陸域・海域）を用いて作成

第3.2－17図(2)　敷地周辺の重力異常図（水平勾配図及び鉛直一次微分図）



凡 例

地震

- ○ 2.0≦M＜3.0
- ○ 1.0≦M＜2.0
- ○ M＜1.0

(M:マグニチュード)

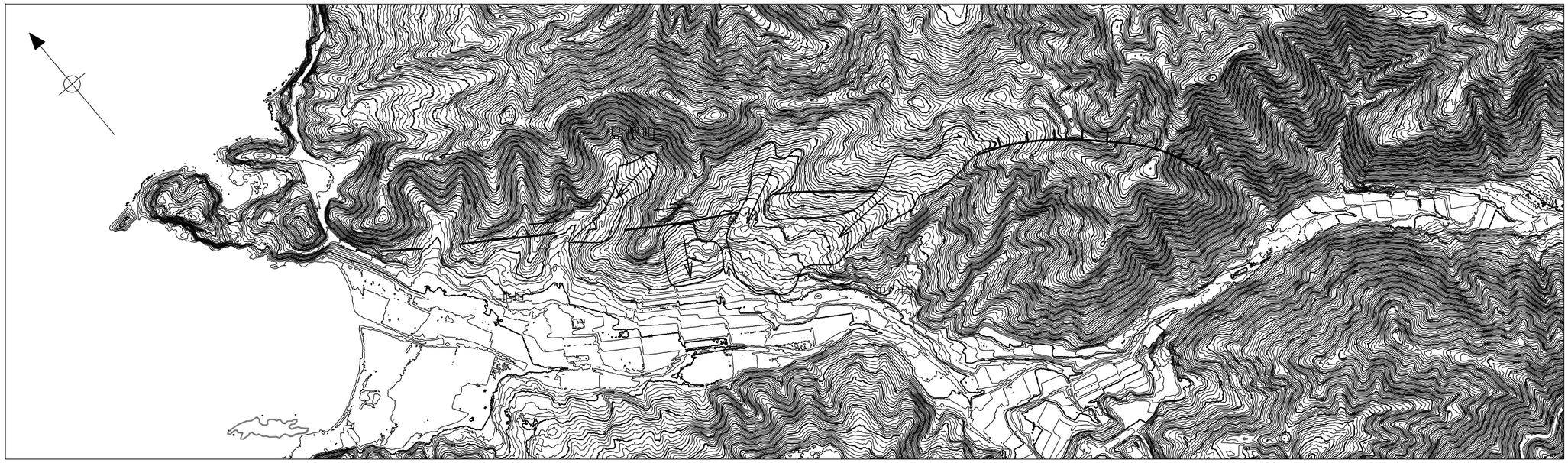
変位地形・リニアメント

- Aランク
- Bランク
- Cランク
- Dランク
- 活断層研究会編(1991)による断層

短線は地形的に低い側を，矢印(→)は尾根・谷の屈曲方向を示す。

気象庁で観測された地震の震央分布（１９９７年１０月～２０１６年１０月）

第3.2－18図　敷地周辺の微小地震分布図



0　　500m

凡　例

変位地形・リニアメント

Dランク

短線は地形的に低い側を，矢印（➘）は
尾根・谷の屈曲方向を示す。

地形面

地すべり

第3.2－19図　垣の内北側断層周辺の空中写真判読図